



災害援助：支援と希望を届ける LCIF

「人々は着のみ着のままでした。シェルターで、被災者の方々に配るものが何もない状況を絶対に作らないようにしようと、私たちは決めました」。

こう話すのは、2017年に発生した自然災害で計り知れないほどの壊滅的な損害を目の当たりにしたライオンズの一員、ボニータ・デイヴィスです。彼女が愛する地元の町、テキサス州ヒューストンは、約 1.27 メートルを超える降水量を記録した豪雨と風速約 177 km/h の暴風に襲われ、悲惨な状況となりました。しかし、米国史上最大級の被害をもたらしたハリケーン・ハーヴィーにも屈しなかった人々がいます。L.ボニータのもとには、近隣だけではなく遠くからもライオンズの仲間が駆け付けて、ハリケーンで受けた損害への対処に、共に立ち上がったからです。

L.ボニータの所属しているハーディン・ライオンズクラブは、全米各地のクラブと協力して衣服、食料、水、赤ちゃん用品などさまざまな救援物資を調達し、支援を必要としている人々に届けました。困難な状況に陥ってくじけそうになっていた町と人々に対して、重要なライフラインを提供したのです。最終的に、LCIF から支給された交付金の額は 100 万ドル近くになり、ヒューストンに足を運んだボランティアは累計 1000 人を超えました。

「トラック一杯に物資を積んで、ニューメキシコ、ロードアイランド、ニューヨークなど遠くからはるばる駆け付けてくださった、ライオンズの皆様にお会いしました。他の組織では、支援の手がなかなか届かないという話も耳にしました。でもライオンズの皆様は来てくださいました」と、L.ボニータは振り返ります。

近年、自然災害は全世界で毎年 15% も増加しており、世界各地で、災害への備えと救援体制の強化が最優先の課題となっています。キャンペーン 100 への寄付金は財団の災害援助資金に集められ、以下の奉仕活動で活用されることを、皆様の周りのライオンズにお伝えください。

- **緊急援助交付金**および**地域復興援助交付金**。短期的または中期的な支援の必要性に対応するライオンズに役立ちます。
- **大災害援助交付金**。長期的な復興事業のために支給されます。
- **防災準備交付金**。将来の救援活動の計画や準備を支援します。

災害に国境はない

LCIF 理事長を務めるナレシュ・アガルワル前国際会長にも、L.ボニータと同様に、大自然の脅威を痛切に感じた経験があります。「私の母国インドのケララ州は、地すべりや洪水で壊滅的な被害を受けました」と前国際会長は話します。「LCIF は 10 万ドルの大災害援助交付金をすぐに支給し、私たちが被災者の皆さんに最も必要とされている支援を届けられるようにしてくれました」。

インドネシアでは、LCIF は思いやりの深いヨーロッパのライオンズと共同で、スラウェシ島で発生したマグニチュード 7.5 の大地震に対応しました。日本では、北海道で発生した地震からの長期的な復興活動に対して、現地のライオンズが支援しています。そして米国では、LCIF はノースカロライナおよびフロリダのライオンズと連携して、ハリケーン・フローレンスおよびハリケーン・マイケルの被



災者に対する救援活動を展開しています。

今、希望と支援の手が世界中で求められています。ライオンズの皆様全員が、キャンペーン 100 実施期間中毎年 US\$100 の寄付をしてくだされば、資金獲得の目標額を達成できます。そうすれば、災害が身近で起こっても海の彼方で起こっても、LCIF とライオンズは確実に支援に当たることができるでしょう。

各種資料を把握する

災害援助は、LCIF と「キャンペーン 100 : LCIF 奉仕に力を」が支援している、8 つの重点分野の 1 つにすぎません。キャンペーンの詳細を広く伝える手段である、貴重な資料をどうぞご活用ください。キャンペーン 100 が全世界に及ぼす影響の大きさや、悲慘な状況を乗り越えた体験記などが詳しく記されています。

- キャンペーン資料は lCIF.org/BE100 からご覧になれます。各種言語版の資料も、翻訳が完了し次第随時公開されますので、ぜひ定期的にアクセスしてください。
- 財団および協会のブログへのリンク、lionsclubs.org/blog を共有してください。
- ライオンの皆さんにソーシャルメディアを活用するよう奨励してください。ライオンズのアカウントは次のとおりです。

-  @LionsClubs
-  @LionsClubs
-  @LionsClubsOrg
-  @Lions-Clubs-International